



こんにちは佐高です

佐呂間高校HPでもご覧ください！

URL:<http://www.saroma.hokkaido-c.ed.jp>

初春 ご挨拶

北海道佐呂間高等学校長 渡 邊 周 一

初春にあたり皆様にご挨拶申し上げます。

(本来であれば1月早々にご挨拶申し上げたいところでしたが、前号は昨年12月28日発行のため、新年最初の発行である今号でのご挨拶となりました。)

日頃から本校の教育活動に対し、深いご理解と温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。また、部局活動、資格取得、通学バス等におけるご支援やご協力をいただき、さらに佐呂間高校卒業生修学補助金・就職等応援給付金、佐呂間高校入学者給付金などの新設による手厚いご支援に重ねて感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、本校にも多大な影響を与えていますが、生徒も教職員も基本的な感染予防対策を徹底し、教育活動を行っているところです。

ところで、国の中央教育審議会の答申案(「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～)が令和2年1月に示されました。高校教育においては、「高校生の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための各高等学校の特色化・魅力化」のため、①各高等学校の存在意義・社会的役割等の明確化(スクール・ミッションの再定義)、②各高等学校の入口から出口までの教育活動の指針の策定(スクール・ポリシーの策定)があげられています。今後、各高等学校において校内で

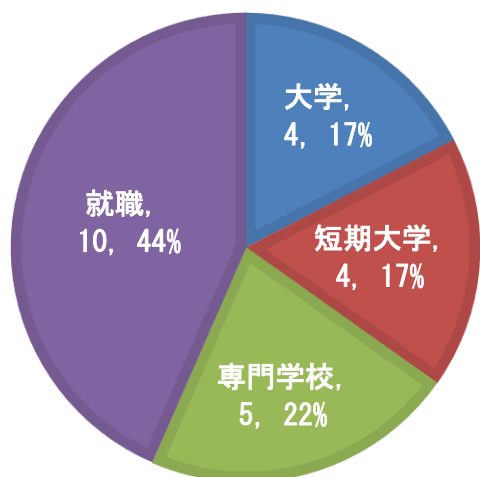


三密を避けての冬季休業明け全校集会

検討を重ね、道教委と連携し、スクール・ミッションを再定義して学校の役割や理念を示し、それに基づきスクール・ポリシーを策定・公表していくこととなります。本校における具体はこれからですが、本校は佐呂間町内唯一の高等学校であり、本校生徒は100%佐呂間町在住でありますので、地域社会とのつながりを重視し、一層地域とともにある学校として充実・発展させていくとともに、これまでの教育活動の蓄積を基盤として生徒に必要な資質・能力を育成し、生徒一人一人の可能性を最大限伸長することに校長として力を尽くして参りたいと考えております。皆様には引き続き本校へのご理解と力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注釈) スクール・ポリシー・・・①卒業の認定に関する方針(グラデュエーション・ポリシー)、②教育課程編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)、③入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)

令和2年度3学年進路希望状況



令和2年度の3年生(23人:男子11人・女子12人)の進路希望状況は、1/25(月)現在、左のとおり。高校生活での最高学年となった今年度は、あいにくコロナ禍にあって、思い通りにならず苦しいこともありましたが、それでも、学校生活をより豊かなものにしようと工夫し、充実した日々を送る3年生の姿は、下級生たちの模範になっています。進路の実現に向けた努力もまた然りです。

凡例は、進路希望、実人数、割合(%)を表しています。大学(4人)は文系・理系が半数ずつ、就職(10人)は、民間と公務員が半数ずつとなっています。

体育大会も盛り上がりました

12/21(月)、体育館を会場として冬の体育大会が行われました。今年のチーム編成は、1～2年生が混合で2チームに分かれ、3年生チームという3チームでのゲームとなりました。写真は、右上から、開会式、バスケットボール、バレーボール、大縄跳びです。



芸術科の取組 距離を超えて

◎クリスマス・コンサート…12/25(金)2時間目、「音楽」の校内発表となるクリスマス・コンサートが行われました。換気や距離に注意しながら、ジブリの曲をピアノで連弾し、皆の心は暖まったようです。

◎遠隔システムを用いた合同授業…1/20(水)、3年生選択「総合芸術」において、清里高校との合同授業で互いの演奏を鑑賞し合いました。特別教室4に楽器を持ち込んでの演奏でした。振り返りの時間には「緊張したけど楽しめた」「他校の演奏を聴く良い機会になった」などの感想がありました。

担当：橋本結衣教諭



— 2月の予定 —

3	(水)	3年生卒業考査 ～5(金)	13	(土)	3年家庭学習期間 ～27(木)
4	(木)	2学年就職ガイダンス	16	(火)	1・2年生学年末考査
6	(土)	高2・看護・公務員模試	26	(金)	卒業式予行・同窓会入会式

